

「英語コミュニケーションⅠ」	教科	英語	単位数	3単位
	学科、学年、組	全学科、1学年、全組		
使用教科書	「All aboard! English communication I」(東京書籍)			
副教材等	英語マスターノート(増進堂)			

1 科目のねらい(目標)

学習の到達目標	外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動及びこれらを結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考え方などを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成する。
---------	--

2 評価の観点、内容及び評価方法

皆さんの学習状況は、以下の観点についてそれぞれABCで評価し、各観点の割合を基に評定(5段階)で総括します。

評価の規準 A:十分満足できる、B:おおむね満足できる、C:努力を要する

評価の観点及び内容		観点の割合	評価方法
知識・技能	教科書の本文の内容を聞きとり、理解している。 人々の物の見方や考え方の違いについて理解している。	40%	・定期考査
思考・判断・表現	教科書の表現を正しく音読することができ。 適切なスピードと音量で会話できる。	30%	・定期考査
主体的に学習に取り組む態度	教科書を正しく理解しようとしている。 コミュニケーションに関心を持ち、積極的に話そうとしている。	30%	・授業態度 ・パフォーマンステストへの取り組み、態度 ・ノートや課題への取り組み

3 学習計画

学 期	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
1	<ul style="list-style-type: none"> ● 世界の朝食を紹介するスピーチを通して、その特徴や相違を学習し、自分の好きな食べ物について英語で表現したり発表する。 ● 世界の朝食を紹介するスピーチを通して、その特徴や相違を学習し、自分の好きな食べ物について英語で表現したり発表する。 ● 被災地を運転する列車運転手のスピーチを通して職業の意義を考え、ある場所への行き方とそこでできることをペアワークで確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 本文の内容について英語の質問に的確に答えることができる。 ● 本文で使われている文法や表現を理解することができる。 ● 聞いた内容についてたいせつな部分を理解することができる。 ● 学習した内容について、自分の意見を英語で述べたり書いたりすることができる。 ● ・ペアワークに積極的に参加し、英語で相手に伝えようとする態度を育成する。
2	<ul style="list-style-type: none"> ● 海外の観光地について書かれたメールを通してその魅力を学習し、自分の行ってみたい場所について英語で述べることができる。 ● 高校のユニークな部活動についての文章を読み、自分の好きなことと将来の夢について英語で書いたり発表する。 ● 歌川国芳についてのスピーチを通して浮世絵と現代のマンガの関連性について考え、好きな絵について英語で述べることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 本文の内容について英語の質問に的確に答えることができる。 ● 本文で使われている文法や表現を理解することができる。 ● 聞いた内容についてたいせつな部分を理解することができる。 ● 学習した内容について、自分の意見を英語で述べたり書いたりすることができる。 ● ペアワークに積極的に参加し、英語で相手に伝えようとする態度を育成する。
3	<ul style="list-style-type: none"> ● アンネ・フランクの生活と日記について学習し、生きることの意味を考え、自分の関心のある人について英語で表現したり発表する。 ● ロボットカフェを紹介する実況中継の文章を読みロボットの可能性を考え、生活を豊かにするロボットについて英語で提案することができる。 ● プラスチックごみの環境汚染と戦うインドネシアの姉妹の活動を学習し、環境を守るためにできる事について英語で表現したり発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 本文の内容について英語の質問に的確に答えることができる。 ● 本文で使われている文法や表現を理解することができる。 ● 聞いた内容について大切な部分を理解することができる。 ● 学習した内容について、自分の意見を英語で述べたり書いたりすることができる。 ● ペアワークに積極的に参加し、英語で相手に伝えようとする態度を育成する。